

ダイヤモンド就活ナビ2018 就職モニターレポート6月調査

【調査概要】

- ◆調査対象 2018年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 271名
- ◆調査期間 2017年6月8日（木）～2017年6月15日（木）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

【回答学生の内訳】

文系	187名 (69.0%)	理系	84名 (31.0%)
----	-----------------	----	----------------

【回答の多かった学生】

早稲田大学、中央大学、日本大学、
明治大学、関西学院大学、関西大学、
慶應義塾大学、大東文化大学、
明治学院大学、大阪大学、南山大学、
名古屋大学、立教大学、青山学院大学、
専修大学、広島大学

【大学エリア別回答学生数】

北海道	26名	9.6%
東北エリア	3名	1.1%
関東エリア	118名	43.5%
甲信越エリア	3名	1.1%
東海・北陸エリア	25名	9.2%
関西エリア	54名	19.9%
中国・四国エリア	26名	9.6%
九州・沖縄エリア	16名	5.9%

◆ TOPICS ◆

<就職活動の進行状況>

「内定獲得」が58.9%と過半数を上回り、進行状況でもトップに。
内定獲得の平均社数は2.2社と、複数内定を獲得している状況。
「活動継続」が61.2%、「就職先決定、活動終了」が33.9%。
「内定（内々定）を得ているが、活動継続」は31.0%の結果。

<内定状況>

1位「製造業」27.5%、2位「サービス業界」24.0%、3位「情報・通信業界」22.8%。
「金融業界」は19.9%で4位に後退。
入社を決めた（内定を承諾した）理由は「仕事に魅力」「社風が良い」が圧倒的。

<就職活動観>

企業選択基準のトップは40.7%で「やりがい、適性が合えば規模は不問」。
抱える悩み（不安）では「内定を得たので、活動を終了するか迷っている」が前月より
9.8ポイント増えている。

【本調査に関するお問い合わせ】

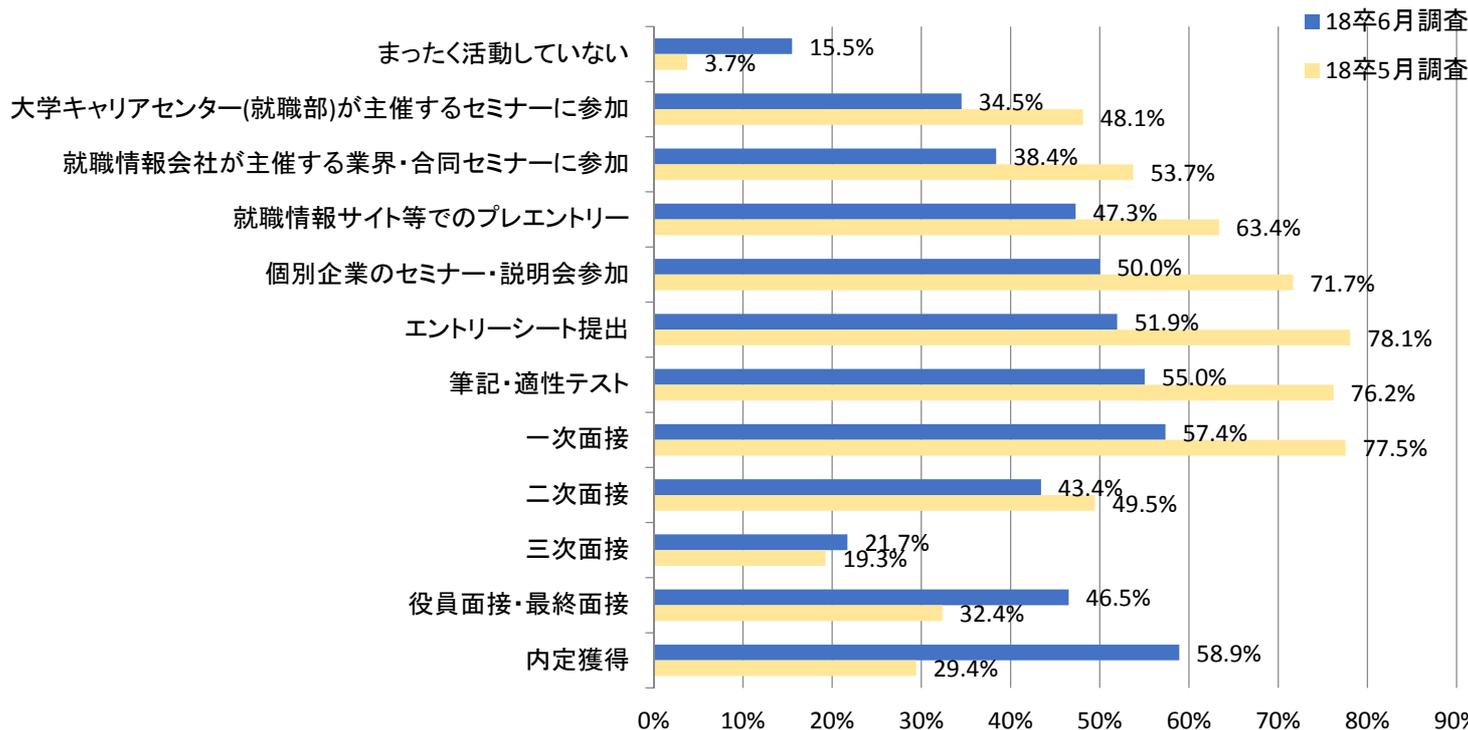


株式会社
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

営業局 首都圏営業部 営業マーケティング課
TEL : 03-5319-2452
E-mail : marketing@diamonddhr.co.jp

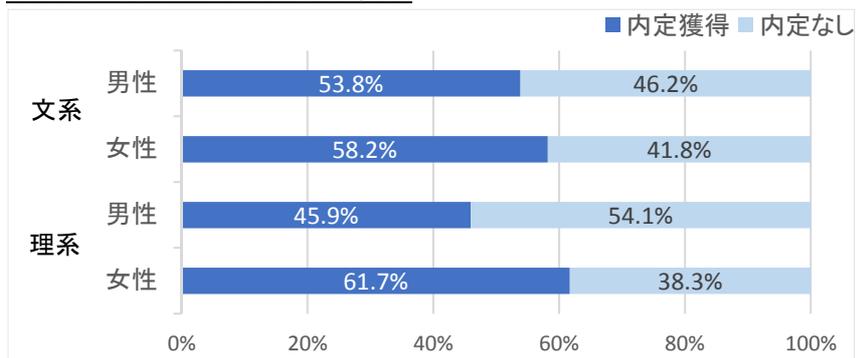
就職活動進行状況

◆【前月比較】現在の就活の進行状況で当てはまるものを全て選択してください



進行状況	6月平均	5月平均
大学キャリアセンター主催セミナー	5.0回	4.9回
就職情報会社主催セミナー	5.6回	4.2回
プレエントリー	42.5社	36.3社
個別企業のセミナー・説明会参加	18.4社	15.4社
エントリーシート提出	16.2社	12.0社
筆記・適性テスト	10.6社	8.1社
一次面接	7.9社	5.0社
二次面接	4.9社	2.7社
三次面接	3.1社	1.6社
役員面接・最終面接	2.4社	1.7社
内定獲得	2.2社	1.5社

◆文理・男女別の内定獲得状況

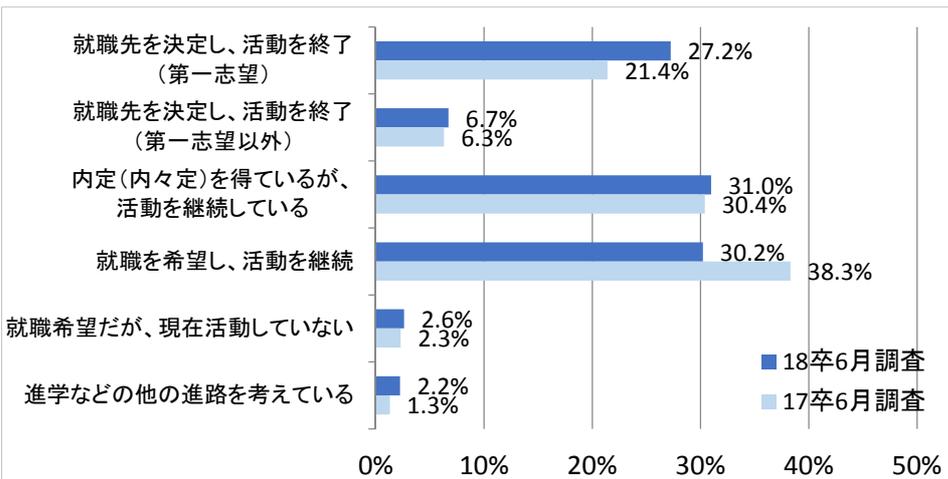


「内定獲得」が58.9%と過半数を上回り、進行状況でトップに。
平均内定社数は2.2社と、複数内定を獲得している状況。

学生の就活進行状況は「内定獲得」が58.9%でトップとなり、前月調査の29.4%からほぼ倍増となった。前年17卒の同時期調査では52.3%であり、前年を6.6ポイントも上回る結果となった。

平均内定獲得社数も2.2社と前月調査の1.5社から増加。6月の選考開始に伴い、企業が一気に学生確保に動いた様子が見える。

◆現在の就活状況について、最も当てはまるものを1つだけ選択してください



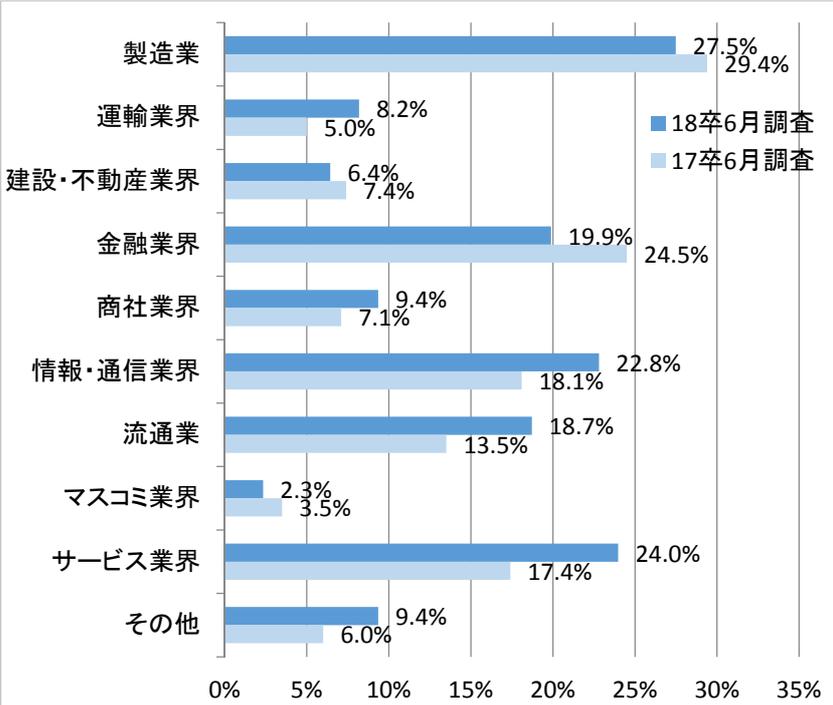
「就職先決定、活動終了」が33.9%。
「内(々)定後も活動継続」が31.0%。

現在の就職活動状況について「内定(内々定)を得ているが、活動を継続している」が31.0%とトップ。僅差で「就職を希望し、活動を継続」が多い。

「就職先を決定し、活動を終了(第一志望)」が27.2%と前年同時期比で5.8ポイント増えている。

内定状況

◆内定した企業の業界を教えてください（複数回答）



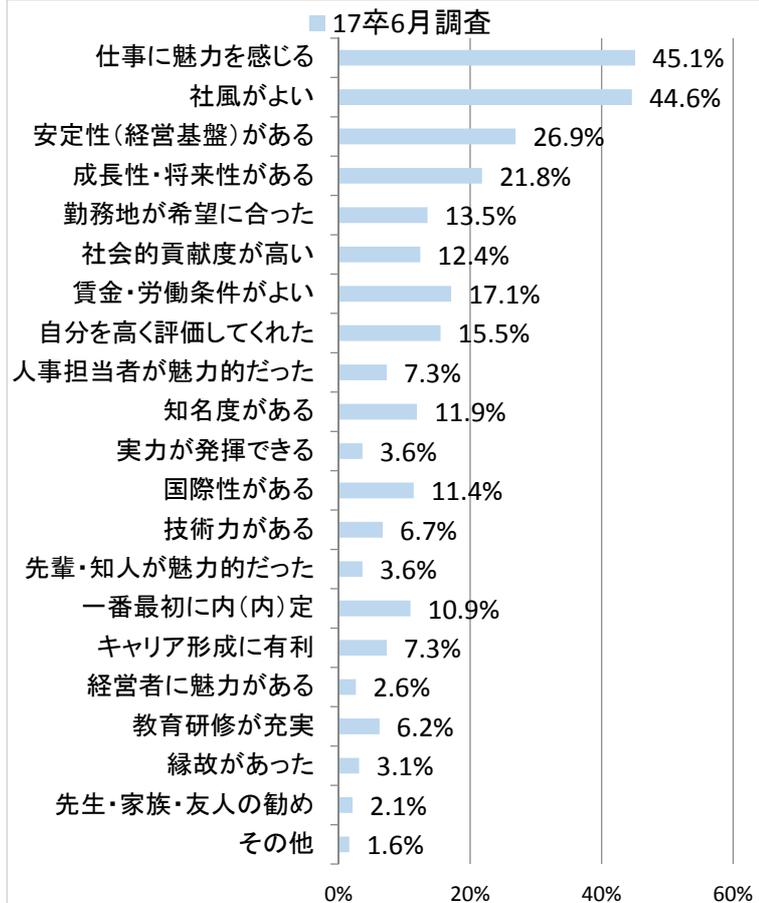
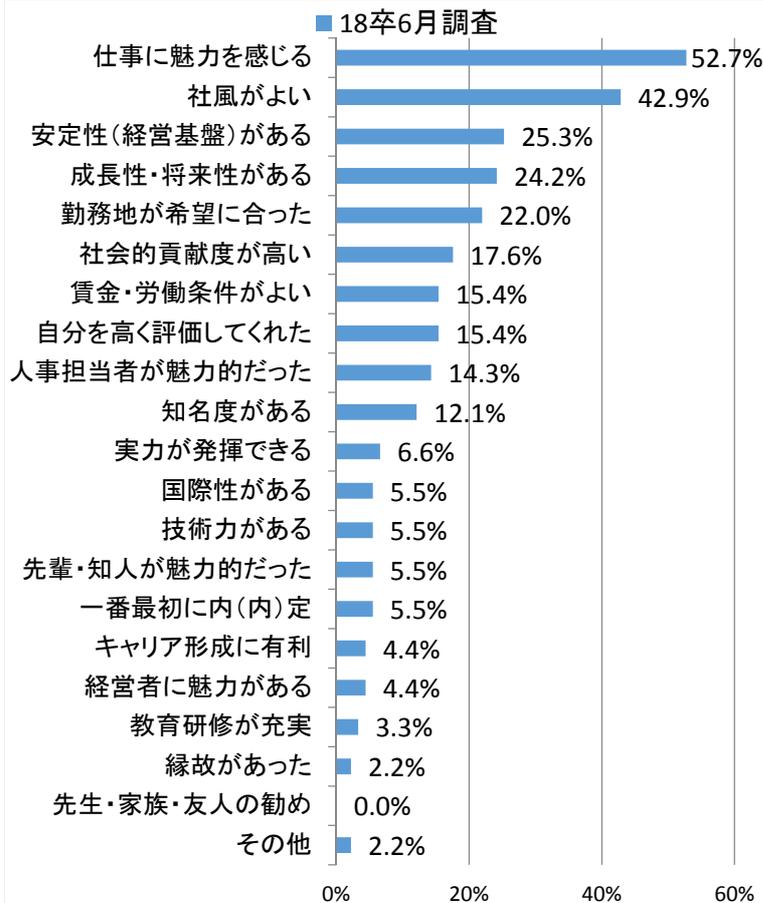
**「製造業」が27.5%でトップ。
「サービス業界」「情報・通信業界」が続く。**

内定した業界は「製造業」が27.5%でトップ、次いで「サービス業界」24.0%、「情報・通信業界」22.8%と続く。

昨年同時期調査で24.5%だった「金融業界」は19.9%と4.6ポイント減。金融各社の採用数減が反映される結果となった。

製造業	食品・電機・自動車など
運輸業界	鉄道・陸運・海運など
建設・不動産業界	建設・不動産・住宅・インテリアなど
金融業界	銀行・保険・証券など
商社業界	総合商社・専門商社・卸売など
情報・通信業界	通信・IT・SI・情報処理など
流通業	外食・小売・ホテル・旅行・レジャー
マスコミ業界	新聞・テレビ・広告など
サービス業界	教育・コンサルティング・人材など

◆入社を決めた（内定を承諾した）理由を、順位の高いものから3つお選びください。



**第1位は「仕事に魅力を感じる」52.7%、第2位は「社風がよい」42.9%。
「勤務地が希望に合った」が22.0%で前年よりより8.5ポイント増。**

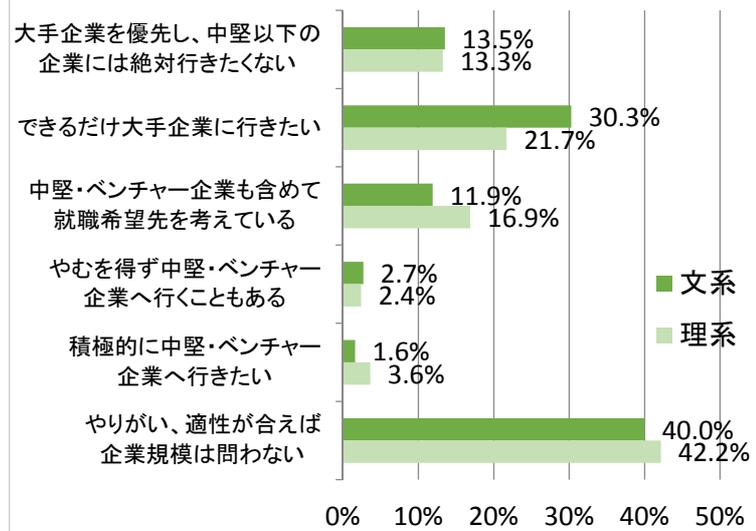
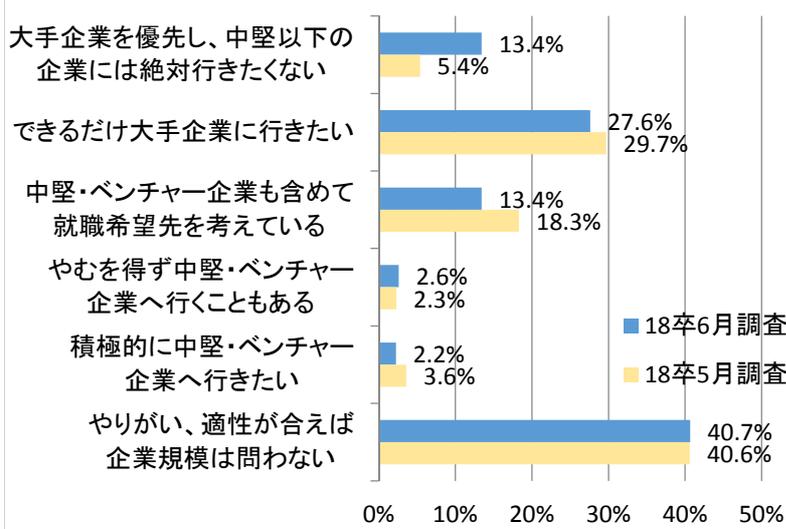
入社を決めた（内定を承諾した）理由は「仕事に魅力を感じる」が52.7%で1位、「社風が良い」が9.8ポイント差の42.9%で2位につけた。この2つが大きな割合を占める傾向は前年調査と変わらない。

細かくみていくと「勤務地が希望に合った」が22.0%で、前年の13.5%から8.5ポイント増加。「人事担当者が魅力的だった」も14.3%と、前年より7.0ポイント増えている。

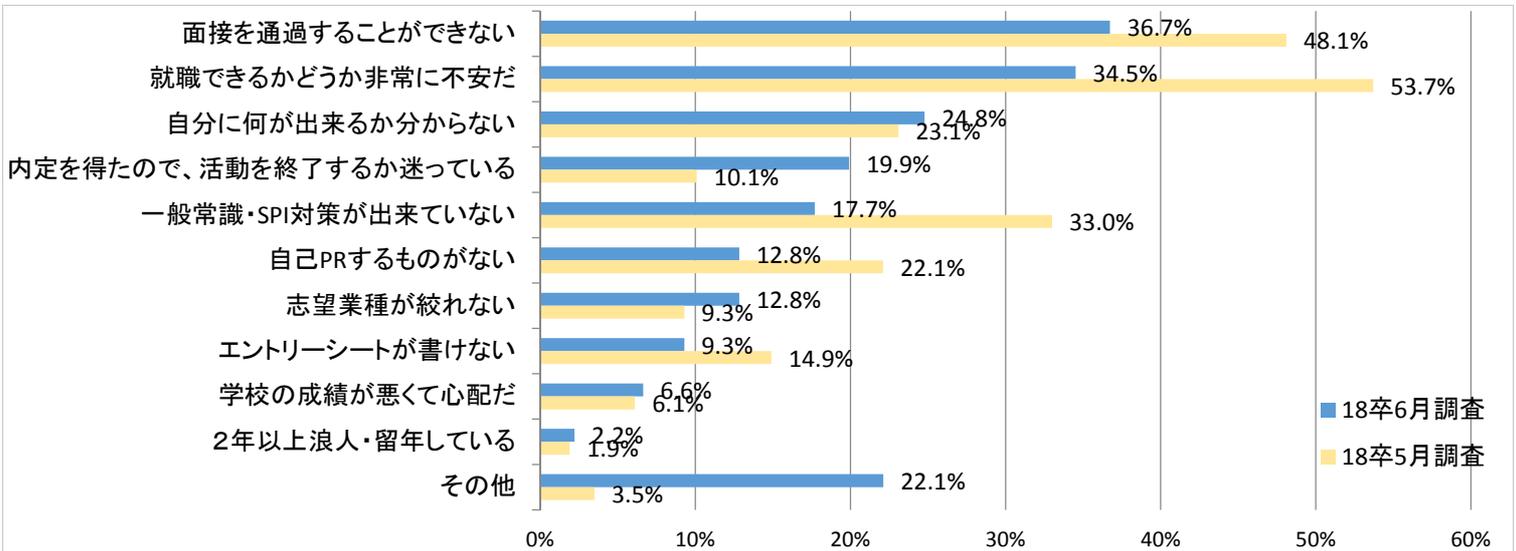
就職活動観・社会人になるにあたっての不安

◆企業規模について選択基準を教えてください

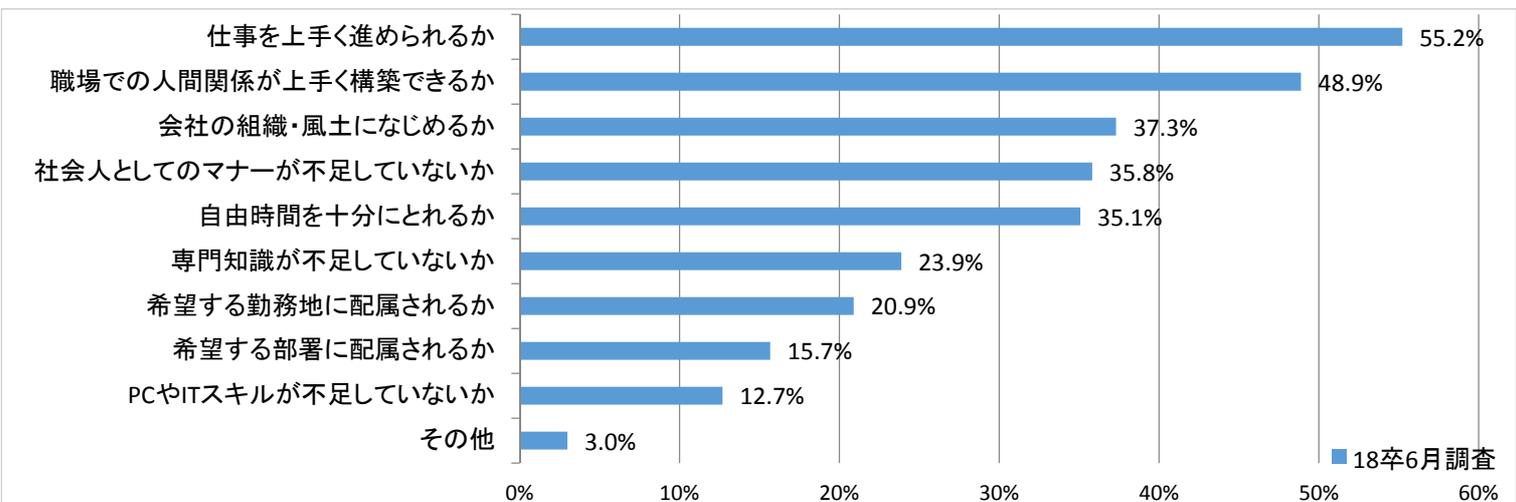
(文理別)



◆今抱えている悩み(不安)は何ですか？(複数回答可)



◆社会人になるにあたって、不安に思うことを教えてください(複数回答可)



企業規模の選択基準「やりがい、適性が合えば規模は不問」が40.7%で最多。
文系理系を比較すると、志向の違いがあらわれている。

企業選択の基準は【やりがい、適性が合えば企業規模は問わない】が40.7%でトップ。前月調査とほぼ変わらない結果となった。「絶対大手」「できるだけ大手」が41.0%と、「規模不問」を若干上回った。

悩み(不安)では「就職できるかどうか不安」「一般常識・SPI対策ができていない」「面接を通過できない」がそれぞれ10ポイント以上下がり。選考開始に伴い「内定を得たので、活動を終了するか迷っている」が前月より9.8ポイント増えている。